



2019春季生活闘争勝利・第19回統一地方選挙勝利 総決起集会を開催!

「2019春季生活闘争勝利・第19回統一地方選挙勝利総決起集会」を、3月9日、山形市民会館で開催し、1000人を超える組合員が参加しました。

集会に先立ち、山形市第二公園から集会会場の山形市民会館までデモ行進し、賃金の引き上げや格差是正、長時間労働の是正などを市民にアピールしました。

集会では、連合山形水戸会長が、「月例賃金の引き上げにこだわり、働く者の立場にたった働き方改革を推進するため、すべての労働組合が要求書を掲げて闘おう!」と訴えました。

連合本部から神津会長が駆けつけ、「賃上げによる経済の自律的成長を確実なものとするために、社会に広がりのある底上げ春闘を展開していこう」と呼びかけました。

設楽事務局長の情勢報告の後、交通労連・吉田文隆さん、全水道・須藤貴志さん、女性委員会・木口久仁子さん、中小労働運動委員会・金子浩さんが力強く決意を述べました。

引き続き、「第19回統一地方選挙勝利総決起集会」に移り、県議会議員推薦候補予定者14人が紹介され、全員から決意表明を受けました。その後、第25回参議院議員選挙（県選挙区）立候補予定者の芳賀道也氏が登壇し、立候補に向けた決意を述べました。



最後に必勝決議を採択し、水戸会長による団結ガンバロー三唱で春季生活闘争の勝利と統一地方選挙での推薦候補予定者全員の必勝を誓い合いました。

またこの日は、大手門パルズで青年・女性委員会合同のスプリングアクションを開催し、「働き方改革関連法」学習会に約100人が参加しました。合わせて、山形市七日町において女性委員会による「国際女性デー」の周知行動も行いました。



今夏参院選県区 芳賀道也氏の推薦を決定! は が み ち や

今夏の第25回参議院議員選挙山形県選挙区について、3月7日の連合中央執行委員会で、芳賀道也氏の推薦を正式に決定しました。安倍政権の一強暴走政治に歯止めをかけ、勤労者・納税者・生活者の立場にたった政治を取り戻すために、連合山形の総力をあげて闘い抜きましょう。

第19回統一地方選挙 推薦候補者全員の当選を！

県議会議員選挙	3/29告示	4/7投票
市議会議員選挙	4/14告示	4/21投票
町議会議員選挙	4/16告示	4/21投票

県議会議員推薦候補予定者

酒田市・飽海郡区 定数5  石黒 覚 (立憲民主党・現)	 伊藤 利明 (無・新)	鶴岡市区 定数5  今野美奈子 (無・新)	 高橋 淳 (無・新)	東根市区 定数2  青柳 安展 (国民民主党・現)	村山市区 定数1  菊池大二郎 (無・新)	寒河江市・西村山郡区 定数3  松田 敏男 (無・現)
山形市区 定数9  高橋 啓介 (社会民主党・現)	 吉村 和武 (無・現)	 原田 和広 (立憲民主党・新)	上山市区 定数1  佐藤 昇 (無・現)	長井市・西置賜郡区 定数2  青木 彰榮 (無・現)	東置賜郡区 定数2  山木 由美 (無・新)	米沢市区 定数3  木村 忠三 (無・現)

市町議会議員推薦候補予定者

【山形市議会】

武田 聡	現職・無所属・電力総連	石澤 秀夫	現職・立憲民主党
川口 充律	現職・社会民主党	小田 賢嗣	新人・無所属・自治労
渋谷 朋博	現職・無所属	松井 愛	新人・無所属・県教組
荒井 拓也	新人・立憲民主党・情報労連	遠藤 吉久	現職・無所属・自治労
小野 仁	現職・無所属	佐藤 秀明	現職・無所属・自治労
高橋 昭弘	現職・無所属・県教組	斉藤 栄治	現職・無所属

【上山市議会】

枝松 直樹	現職・無所属・自治労	中川 とみ子	現職・無所属
-------	------------	--------	--------

【米沢市議会】

小久保 広信	現職・無所属・自治労	小島 一	現職・国民民主党
太田 克典	現職・無所属・自治労	島貫 宏幸	現職・無所属

【寒河江市議会】

沖津 一博	現職・国民民主党	内藤 明	現職・無所属
渡辺 賢一	現職・社会民主党・自治労	鈴木 みゆき	新人・無所属

【長井市議会】

蒲生 光男	現職・無所属
-------	--------

【白鷹町議会】

関 千鶴子	現職・無所属
-------	--------

【河北町議会】

榎 正義	現職・無所属
------	--------

【西川町議会】

佐藤 幸吉	現職・無所属
-------	--------

更なる「底上げ・底支え」「格差是正」へ！ 2019春季生活闘争キックオフ集会を開催

2月13日、大手門パルズを会場に「連合山形2019春季生活闘争キックオフ集会」を2部構成で開催しました。

連合山形水戸会長は「実質賃金が回復していない現状で、消費税10%に引き上げられることを懸念する。労働基準法第36条が規定する36協定がすべての職場で適切に締結されるよう「ACTION!36」を展開し、広く県民に周知していく。さらに3月6日はサブロクの日と記念日登録した。社会全体に認知されるよう取り組みを進め、中小企業への支援体制も一層強化していく」とあいさつしました。

第1部では、連合山形の「2019春季生活闘争方針」を提起し連合山形の賃上げ要求は、連合本部の賃上げ水準目標と連合山形加盟組合の平均賃金額を基に、賃金改善分6,000円以上と賃金カーブ維持分（定昇）4,200円に格差是正分300円を加算した「10,500円以上」としました。さらには、雇用形態間格差の是正ですべての労働者の立場にたった「働き方」の見直しなどの方針を説明しました。引き続き、JAMの納富聡さん、電力総連の江目かおりさん、JP労組の成田博さん、自治労の松尾拓哉さんから春闘の取り組みが報告され、「月例賃金の引き上げ」と「すべての労働者のための働き方改革の実現」をめざし、スタートする「2019春季生活闘争開始宣言」を採択しました。

第2部は、学習会を開き、連合本部総合労働局労働法制対策局の古賀友晴部長から、「働き方改革関連法を踏まえた労働組合の取り組み」の説明を受けました。



あいさつする水戸会長

県内春闘がスタート!

「人への投資」の必要性で一致 —山形県労使首脳懇談会を開催



要請書を手交する水戸会長

2月20日、本格化する春季生活闘争交渉の前に、連合山形三役と県内各経済経営団体役員との労使首脳懇談会を開催し、連合山形水戸会長から「2019春季生活闘争交渉に関する要請書」が山形県経営者協会寒河江会長に手交され、月例賃金の改善と雇用形態間の待遇格差の是正、長時間労働是正に向けた「働き方改革」などを求めました。

意見交換では、労働者側は「地域経済の自律的發展や人材確保、企業の持続的成長のためには、賃上げを含めた人への投資が必要である。また『同一労働同一賃金』について不合理な格差是正は待たなしの重要な課題」などと強調。経営者側は「人への投資、処遇改善の重要性は理解するが実情に合った対応をすべき。長時間労働を是正し、多様な人材がモチベーション高く活躍できるように取り組む」などと主張しました。

意見交換後、「活力あふれる企業として持続的に成長・発展し続けるためには労働者の働く意欲と能力を高めるための人への投資と『働き方改革』を含めた総合的な職場環境の整備が必要であり、建設的な労使交渉を期待する」とした意見集約を行いました。

出席した経済経営団体：山形県経営者協会、山形県商工会議所連合会、山形経済同友会、山形県中小企業団体中央会、山形県商工会連合会



意見交換する参加者

神津会長が山形大学で講義 2018年度の「連合山形寄付講座」が終了

1月31日、山形大学「連合山形寄付講座」のゲストスピーカーとして、神津連合会長が「働くことを軸とする安心社会の実現」について約130人の学生を前に講義しました。

山形大学における「連合山形寄付講座」は「労働と生活」をテーマに2012年度から行われ、2018年度は10月から15回にわたって、連合山形の役職員と連合山形の友誼団体である労働者福祉団体（協同組合）から講師を派遣し、人文社会科学部の後期授業として実施してきました。

2019年度も事業を継続し、労働組合や協同組合の果たすべき役割や仲間や社会と関わりながら、多くの困難に対して自ら解決の糸口を見出すことのできる「社会人」の育成に寄与していくこととしています。



熱く講義する神津里季生連合会長

「36協定」締結の指導強化を確認 山形労働局に労働行政に関する要請行動

私たち労働組合が求めている労働条件の向上には、賃金の引き上げはもとより、格差是正・法令遵守・非正規労働者の処遇改善など労働行政が深く関与する項目があり、労働局の指導等が不可欠です。

連合山形は2月18日、「労働行政に関する要請書」を庭山山形労働局長に手交しました。要請内容は、今年4月から適用となる「働き方改革関連法」にかかわる問題を重点に5項目にわたり要請しました。

冒頭、水戸連合山形会長は、「労働組合がある職場では、これからの春闘において労働諸条件についての交渉が始まる。しかし、労働組合が組織されていない職場が多いことを踏まえて、すべての労働者の職場環境の改善や処遇の改善に向け、労働行政に関する要請をさせていただきたい」と挨拶。要請内容に対する山形労働局からの回答の後、意見交換を行い、今後の労働行政の充実に向けた議論を交わしました。

【要請内容】

1. 「働き方改革関連法」適用への対応について
2. 派遣労働者の雇用安定について
3. 障がい者雇用の適正化と職場の環境改善への指導について
4. 高齢者雇用の対策強化について
5. 外国人労働者の受け入れ体制の構築について



要請書を手交する水戸会長



要請内容について意見交換



連合山形青年委員会 「2019スキー・スノーボード学習交流会」を開催

2月1日（金）～2日（土）、「スキー・スノーボード学習交流会」を山形市蔵王スキー場・ヴァルトベルグを会場に開催しました。

青年委員会では、「学習」と「交流」を活動の基本としています。青年同士が単組・産別の枠を超え、交流を深め合うことで、自由な関係性と創造的な対話の実現を図ることが狙いです。

今年は27人の参加となりました。1日目の学習会では、連合本部経済政策局の春田雄一局長を講師に迎え、「AIで仕事が変わる!？」と題した問題を提起し、引き続き「AIについて語ろう」をテーマに、5つのグループに分かれ分散会を行いました。それぞれの職場や生活の中で使われているAIの現状を共有するとともに、仕事や生活を豊かにするAIやこんなAIは困るなど、楽しく語り合いました。その後、分散会のまとめを班ごとに発表し、確実に普及していくAIの問題点や課題について確認し合いました。

2日目のスキー・スノーボード交流会ではスキー班1つとボード班が3班に分かれて交流を行いました。インストラクターを各班に配置し、中級者は更に技術を磨き、初心者は基礎から教えてもらい、見違えるように上達しました。当日は悪天候の中でしたが、楽しい交流会となりました。



ゲレンデに出発する参加者



グループ毎に発表した分散会

2019山形県中央メーデー —4月27日（土）、県民ふれあい広場にて開催！— (旧県立中央病院跡地)

5月1日のメーデー（May Day）は、古くからヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされ祝日とされてきました。一方で、低賃金と長時間労働に苦しめられていた米国の労働者がゼネラルストライキ（全国的な規模で行われる労働争議）を行ったのが1886年の5月1日で、彼らは翌年以降も5月1日にゼネストを実施。この動きが世界の労働組合に広まり、1890年5月1日に第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。これが今に続く「労働者の祭典」としてのメーデーの起源となったものです。

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、たたえ合いながら、家族や地域の皆さんにも楽しんでもらえる一大イベントとして世界中で愛されています。

山形県中央メーデーは、4月27日（土）10時から「県民ふれあい広場」（旧県立中央病院跡地）を会場に式典を行い、楽しいイベントや模擬店、大抽選会などが行われます。みなさん、参加しましょう！



家族連れで楽しんだ昨年のメーデー大会

年金だけでは不安な時代。さあ始めよう！ろうきんイデコ！

育てる
年金

iDeCo



個人型確定拠出年金・愛称[イデコ]

ろうきんイデコでセカンドライフの安心を

iDeCoの3つの税制優遇

「払う」「運用する」「受取る」の3つのステップで、税制上の優遇措置があります。

ご加入時の
留意点

●資産の運用は加入者ご自身が行い、受取る額は運用成績により変動します(元本を保证する運用商品もあります)。●原則60歳まで資産を引き出すことができます。●加入期間等に応じて受給できる年齢が決まります。●口座管理手数料などがかります。



ろうきんiDeCoの特長

わかりやすい商品、低水準の手数料、各種手続きのお手伝い、ご加入後のサポート体制などから、はじめての方でも安心してご加入いただけます。

東北ろうきん

検索

2019年3月1日現在



東北労働金庫山形県本部

〒990-0044 山形市木の実町 12-37

☎ 0120-1919-62

新生活 応援 キャンペーン

キャンペーン期間(山形県内)
2019年3月1日(金)～3月30日(土)

7218W107 ZENROSAL NEWS

ご来店・訪問相談で
ビットくんレジャーシート

ご来店・訪問相談によるご加入で
ビットくんレターセット

もれなく
プレゼント!

ビットくん非常用ライト
(ランタン&トーチ)

ビットくん反射

※写真はすべてイメージです。

お問い合わせ先 共済ショップは山形県内に6カ所あります。 ●営業時間／【平日】午前9時～午後5時(土・日・祝日除く)
※共済ショップ山形店は土曜日も営業(午前10時～午後4時)

共済ショップ山形店 土曜日営業	☎023-646-4666	〒990-0827 山形市城南町1-18-22	共済ショップ新庄店	☎0233-23-5995	〒996-0084 新庄市大手町5-6
共済ショップ酒田店	☎0234-23-3160	〒998-0851 酒田市東大町2-6-8	共済ショップ鶴岡店	☎0235-23-6100	〒997-0033 鶴岡市泉町8-73
共済ショップ米沢店	☎0238-22-6065	〒992-0012 米沢市金池3-2-7	共済ショップ長井店	☎0238-83-6035	〒993-0006 長井市あら町5-36



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

山形推進本部
(山形県労働者共済生活協同組合)

＜注意事項＞●訪問相談は、一部エリアに限ります。●プレゼントは1世帯につき、いずれか1つになります。また、ご希望のプレゼントをお渡しできない場合があります。